

平成27年度  
全国学力・学習状況調査  
分析結果

泉佐野市教育委員会  
平成27年11月

# 全国学力・学習状況調査について

## 1. 調査の目的

- 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力・学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

## 2. 調査の名称

「平成27年度全国学力・学習状況調査」

## 3. 調査の対象

- 小学校第6学年，中学校第3学年の原則として全児童生徒

## 4. 調査の内容

- 小学校6年（国語，算数，理科），中学校3年（国語，数学，理科）
- 教科に関する調査（国語，算数・数学，理科）
  - ・主として「知識」に関する調査（以下「A区分問題」という。）
    - ◇身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
    - ◇実生活において不可欠であり，常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
  - ・主として「活用」に関する調査（以下「B区分問題」という。）
    - ◇知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
    - ◇様々な課題解決のための構想を立て，実践し，評価・改善する力 など
- 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
  - ・児童生徒に対する調査  
学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する調査
  - ・学校に対する調査  
指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

# 小 学 校

(平成27年4月21日実施 919名参加)

国語に関する分析  
算数に関する分析  
理科に関する分析  
児童質問紙の分析  
学校質問紙の分析

## いっしょに取り組みましょう！

- ①授業中は、学習ルールを守りましょう。
- ②授業では、答えの理由も書いたり話したりしましょう。
- ③宿題を含めて、家庭学習をする習慣をつけましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。(1日30分～1時間を目安に)
- ⑤テレビ・DVD等の視聴は、時間を決めましょう。(1日1時間以内を目安に)
- ⑥ケータイ・スマホの使用は、時間を決めましょう。(1日1時間以内を目安に)

平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況であるが、全国と比べて上位層が少ない。  
平均正答率（泉佐野市 66.7／大阪府 67.6／全国 70.0）

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況にあるが、全国と比べて上位層が少なく、下位層がやや多く分布している。  
平均正答率（泉佐野市 59.2／大阪府 62.7／全国 65.4）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語A	課題等がみられた設問
<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○話の内容に対する聞き方を工夫することに課題がある。</p> <p>3 聞き方の説明として適切なものを選択する (45.2/53.0)</p> <p>【読むこと】</p> <p>○新聞のコラムを読んで表現の工夫を捉えることに課題がある。</p> <p>5一 コラムの中で筆者の読書体験が書いてあるまとまりを選択する (54.5/59.5)</p> <p>5二 コラムの中で筆者が引用している言葉を書き抜く (13.6/19.8)</p> <p>○登場人物の相互関係を捉えることに課題がある。</p> <p>6 登場人物の関係についての説明として適切なものを選択する (62.9/67.5)</p> <p>○作品募集の案内の中から、必要な情報を読み取ることに課題がある。</p> <p>7 応募のきまりを守っていないものを選択する (67.1/73.9)</p>	<p>【書くこと】</p> <p>○具体的な事例をあげて説明する文章を書くことは概ねできている。</p> <p>4 説明の文章の書き方の工夫として適切なものを選択する (83.8/86.0)</p> <p>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】</p> <p>○学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むことは出題された漢字によって正答率に差があるものの概ねできているが正しく書くことにやや課題がある。</p> <p>1ー1 友人を家に<u>招く</u>（→まね） (98.4/97.5)</p> <p>1ー2 自分の<u>信念</u>をつらぬく（→しんねん） (96.3/96.0)</p> <p>1ー3 全員がすぐに<u>承知</u>した（→しょうち） (90.8/92.5)</p> <p>1二1 シャワーを<u>あびる</u>（→浴） (63.1/58.4)</p>

国語B	課題等がみられた設問
<p>【書くこと】</p> <p>○目的や意図に応じ、記事に見出しをつけることに課題がある。</p> <p>1二 見出しの表現の工夫についての説明として適切なものを選択する (63.5/70.8)</p> <p>○目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書くことに課題がある。</p> <p>1三 [中田とよさんへのインタビューの様子]の内容をまとめて書く (26.8/34.7)</p> <p>○目的に応じ、文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉えることに課題がある</p> <p>2二 [文章]の要旨をまとめて書く (72.3/78.4)</p> <p>○文章ご図とを関係付けて、自分の考えを書くことに課題がある。</p> <p>2三 楽器の分担の決め方について、[楽器の分担の図]を基にして書く (33.9/41.6)</p>	<p>○登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読することに課題がある。</p> <p>3二 声に出して読むときの工夫とその理由を書く (57.1/66.6)</p> <p>【読むこと】</p> <p>○目的に応じ、中心となる語や文を捉えることに課題がある。</p> <p>2ーア [ア]に入る言葉の意味として適切な内容を書き抜く (69.4/75.5)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	55.3	61.1 (57.2)	◇	5.8
国語の勉強は大切だと思いますか	90.1	92.0 (89.5)		1.9
国語の授業の内容はよく分かりますか	80.6	82.0 (80.2)		1.4
読書は好きですか	64.2	72.8 (70.1)	◇	8.7
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	84.7	88.6 (85.9)		3.9
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	55.1	65.2 (58.2)	○	10.1
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	53.7	61.2 (56.3)	◇	7.5
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	67.4	72.7 (68.4)	◇	5.3
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとめごとに内容を理解しながら読んでいますか	74.5	77.2 (73.9)		2.7
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか (「最後まで解答を書こうと努力した」の割合)	72.8	77.7 (75.3)		4.9

○学習状況調査の中で、10項目のうち5項目と半数の項目において、全国との差が5%以上と著しい差があることは課題である。

○「国語の勉強は好きだ」と感じている児童の割合が全国と比べて低く、昨年度と比べても低いことは課題である。(H26 56.2)

○「読書は好きだ」と感じている児童の割合が全国と比べて低く、昨年度と比べても低いことは課題である。(H26 67.9)

○「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」児童の割合が、昨年度と比べて増加したが、全国と比べて低いことは課題である。(H26 53.4)

○「国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している」児童の割合が全国と比べて低いことは課題である。(H26 53.8)

○「国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いている」児童の割合が全国と比べて低いことは課題である。(H26 67.4)

○「今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題において、最後まで解答を書こうと努力した」児童の割合が昨年度と比べて増加しているが、国語Bの最終問題(記述式)の無答率は19.5%と高く、全国との差が大きいことは課題である。(H26 71.2)

設問別調査結果 [国語A：主として知識]  
泉佐野市教育委員会－児童

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)
1-1	漢字を読む (友人を家に招く)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む			5-6 (1)ウ (ア)						○	○		98.4	97.3	97.5	0.5	0.7	0.7
1-2	漢字を読む (自分の得意をつらぬく)				5-6 (1)ウ (ア)						○	○		96.3	95.7	96.0	0.8	0.9	0.9
1-3	漢字を読む (全員がすぐに承認した)				5-6 (1)ウ (ア)						○	○		90.8	92.7	92.5	2.2	2.2	2.5
1-1	漢字を書く (シャワーをあびる)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く			5-6 (1)ウ (ア)						○	○		63.1	56.2	58.4	14.0	17.5	17.2
1-2	漢字を書く (鳥の工を観察する)				5-6 (1)ウ (ア)						○	○		71.3	74.0	76.5	6.3	6.3	5.7
1-3	漢字を書く (びょういんに行く)				5-6 (1)ウ (ア)						○	○		70.0	74.3	74.9	5.7	4.2	4.7
2-1	文の主語として適切なものを選択する	文の中における主語を捉える			1-2 (1)イ (ウ)						○	○		49.4	46.7	53.1	0.3	1.0	0.6
2-2	文の型として適切なものを選択する	文を構成する主語と述語との照応関係を捉える			3-4 (1)イ (ウ)						○	○		67.8	68.1	71.7	0.7	0.7	0.5
3	聞き方の説明として適切なものを選択する	話の内容に対する聞き方を工夫する	5-6 エ							○				45.2	48.9	53.0	0.4	0.7	0.5
4	説明の文章の書き方の工夫として適切なものを選択する	具体的な事例を挙げて説明する文章を書く	3-4 ウ								○			83.8	85.8	86.0	0.4	0.5	0.3
5-1	コラムの中で筆者の読書体験が書いてあるまともを選択する	新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉える			5-6 ウ						○	○		54.5	55.8	59.5	2.3	2.3	1.6
5-2	コラムの中で筆者が引用している言葉を書き抜く				5-6 ウ							○	○		13.6	16.9	19.8	7.9	8.6
6	登場人物の関係についての説明として適切なものを選択する	登場人物の相互関係を捉える			5-6 エ						○	○		62.9	64.5	67.5	3.7	3.7	2.6
7	応募のきまりを守っていないものを選択する	作品募集の案内の中から、必要な情報を読み取る			5-6 イ	3-4 (1)イ (ウ)					○	○	○	67.1	69.5	73.9	5.1	5.7	4.3

設問別調査結果 [国語B：主として活用]  
泉佐野市教育委員会一児童

設問別集計結果

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式		正答率(%)			無解答率(%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)
1一	新聞の割り付けとして適切なものを選択する	目的や意図に応じ、新聞の割り付けをする	5-6 イ						○		○	70.2	72.2	74.6	0.5	0.8	0.5
1二	見出しの表現の工夫についての説明として適切なものを選択する	目的や意図に応じ、記事に見出しを付ける	5-6 ウ						○		○	63.5	68.1	70.8	0.3	0.8	0.6
1三	【中田とよさんへのインタビューの様子】の内容をまとめて書く	目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書く	5-6 ツ					○			○	26.8	30.0	34.7	4.9	4.7	4.0
2一ア	【ア】に入る言葉の意味として適切な内容を書き抜く	目的に応じ、中心となる語や文を捉える		3-4 イ						○	○	69.4	74.0	75.5	5.6	4.1	3.6
2一イ	【イ】に入る言葉として適切な内容を書き抜く	目的に応じ、中心となる語や文を捉える		3-4 イ						○	○	83.0	85.1	86.0	7.2	6.0	5.6
2二	【文章】の要旨をまとめて書く	目的に応じ、文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉える	5-6 ツ	5-6 ウ				○	○	○	○	72.3	75.3	78.4	8.9	7.9	7.0
2三	楽器の分担の決め方について、【楽器の分担図】を基にして書く	文章と図とを関係付けて、自分の考えを書く	5-6 エ	5-6 ウ				○	○	○	○	33.9	38.6	41.6	13.2	9.9	8.7
3一	（絵3）の場面が始まるままとりとして適切なものを選択する	登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉える		3-4 ウ						○	○	56.3	58.2	60.4	12.8	10.8	9.7
3二	声に出して読むときの工夫とその理由を書く	登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読する	5-6 ツ	3-4 ア				○	○	○	○	57.1	62.4	66.6	19.5	17.1	15.1

平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校算数

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層がやや多く分布している。

平均正答率（泉佐野市 73.5 / 大阪府 74.8 / 全国 75.2）

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国に比べるとやや低位層に偏りがある。

平均正答率（泉佐野市 40.8 / 大阪府 44.1 / 全国 45.0）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率 / 全国正答率）

算数A	課題等がみられた設問
<p><b>【数と計算】</b></p> <p>○小数の減法について計算の結果のおおその大きさをとらえることは、概ねできている。</p> <p>1 (1) <math>8.9 - 0.78</math> の概算の結果の数値を選ぶ (76.5/71.0)</p> <p>○加法における計算の確かめの方法について概ね理解できている。</p> <p>1 (3) <math>6.33 + 0.22 = 6.52</math> から <math>6.52 - 6.33 = 0.22</math> を立式する (84.0/82.0)</p> <p>○繰り上がりのある加法の計算をすることは概ねできている。</p> <p>2 (1) <math>28 + 72</math> を計算する (98.4/98.2)</p>	<p><b>【図形】</b></p> <p>○円の半径を利用した三角形が二等辺三角形になる根拠となる円の性質について説明することに課題がある。</p> <p>5 (1) 円の中心と円周上の2点を頂点とする三角形が二等辺三角形になる理由として、最もふさわしい円の特性を選ぶ (47.1/50.6)</p> <p>○見取図と展開図を関連付けて、立体図形の辺や面の位置関係を理解することに課題がある。</p> <p>6 (2) 作図途中の直方体の展開図について、残りの一つの面を加える辺を選ぶ (62.6/67.6)</p> <p><b>【数量関係】</b></p> <p>○式で表現された数量の関係を図と関連付けて理解することは、概ねできている。</p> <p>8 <math>3 \times 3 + 3</math> の「+3」の意味 (85.3/88.1)</p>

算数B	課題等がみられた設問
<p><b>【数と計算】</b></p> <p>○四捨五入をして千の位までのおよその数にして計算することに課題がある。</p> <p>4 (1) 4つの数を四捨五入して千の位までのおよその数に表しそれらの数の和を求める (47.8/52.6)</p> <p>○概数を用いた見積もりの結果とそれに基づく判断を理解してその理由を記述することに課題がある。</p> <p>4 (3) 目標に達するために12月に3000個のキャップを集めればよい理由を考える (17.7/22.3)</p> <p><b>【図形】</b></p> <p>○平行四辺形の性質を基に、辺の構成について概ね理解できている。</p> <p>1 (1) 平行四辺形を構成する四つの辺の組み合わせを選ぶ (93.3/95.2)</p> <p>○平行四辺形の作図の方法に用いられる図形の約束や性質の理解に課題がある。</p> <p>1 (2) 作図に用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ (45.4/54.6)</p>	<p>○示された二組の道のりが等しくなる根拠として、図形を見出し、その図形の性質を記述することに課題がある。</p> <p>1 (3) 二組の道のりが、それぞれ等しくなる理由を書く (21.8/27.7)</p> <p>○正三角形の性質、合同な三角形の性質を基に角度について記述することに課題がある。</p> <p>3 (2) 正三角形から合同な二つ三角形をつくった時に示した角度が <math>30^\circ</math> になる理由を書く (44.1/49.1)</p> <p><b>【数量関係】</b></p> <p>○示された情報から、比較量と割合から基準値を求めることに課題がある。</p> <p>2 (2) 20%増量した商品の内容量が480mlである時の増量前の内容量を求める (9.3/13.1)</p> <p>○割引した値段の求め方からの誤りについて、正しい求め方と答えを記述することに課題がある。</p> <p>2 (3) 示された割引後の値段の求め方から誤りを見出し正しい求め方と答えを書く (44.7/51.0)</p>



### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
算数の勉強は好きですか	65.3	66.6 (64.0)		1.3
算数の勉強は大切だと思いますか	93.2	93.1 (91.6)		0.1
算数の授業の内容はよく分かりますか	82.2	81.0 (80.0)		1.2
算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思いますか	76.1	77.5 (75.1)		1.4
算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	78.7	79.6 (77.0)		0.9
算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	64.2	67.7 (62.3)		3.5
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか	89.8	90.3 (88.8)		0.5
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないか考えますか	78.5	79.1 (76.9)		0.6
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	79.2	80.6 (77.5)		1.4
算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いていますか	77.9	83.8 (79.9)	◇	5.9
今回の算数の問題について、言葉や式を使ってわけや求め方を書く問題がありましたが、どのように解答しましたか (「最後まで解答を書こうと努力した」の割合)	72.2	73.3 (72.2)		1.1

○学習状況調査の中で、「算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いていますか」に関して、全国との差が5%以上ある。

○「算数の授業の内容はよく分かりますか」に関しては、昨年より肯定的な回答が増加している。  
(H26 78.5)

○「算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」に関して、肯定的な回答が減少しており、全国との差が拡大している。  
(H26 0.5差)

○「今回の算数の問題について、言葉や式を使ってわけや求め方を書く問題がありましたが、どのように解答しましたか」に関しては、昨年より5%以上肯定的な回答が減少している。  
(H26 78.0)

設問別調査結果 [算数A：主として知識]  
 泉佐野市教育委員会－児童

設問別集計結果

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの区分について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)
1(1)	8.9-0.78の差の概算の結果として、ふさわしい数値を選ぶ	小数の減法について、計算の結果のおよその大きさを捉えることができる	4A (2) アウ							○	○		76.5	70.9	71.0	0.2	0.6	0.6
1(2)	5.21+0.7は0.01が何個集まった数かを表すための式として、ふさわしい数値の組み合わせを書く	単位となる小数の幾つ分で、小数の大きさを表すことができる	4A (2) ア 4A (5) アイ							○		○	73.3	75.0	74.3	1.2	1.1	1.1
1(3)	小数の加法の結果を、減法を用いて確かめるとき、当てはまる数値の組み合わせを書く	加法における計算の確かめの方法を理解している	2A (2) ウ 2A (2) ウ 4A (5) イ								○	○	84.0	83.5	82.0	2.2	2.0	2.0
2(1)	28+72を計算する	繰り上がりのある2位数の加法の計算をすることができる	2A (2) ア							○		○	98.4	98.3	98.2	0.0	0.2	0.2
2(2)	6.79-0.8を計算する	末尾の位のそろっていない小数の減法の計算をすることができる	4A (5) イ							○		○	69.9	69.5	69.5	0.2	0.7	0.7
2(3)	5/9-1/4を計算する	異分母の分数の減法の計算をすることができる	5A (4) オ							○		○	81.6	81.9	81.4	1.3	1.6	1.8
2(4)	5/6÷7を計算する	除数が整数である場合の分数の除法の計算をすることができる	5A (4) カ							○		○	80.6	83.4	84.2	4.7	4.2	4.1
3	午後3時10分までに図書館に着くために、所要時間の5分と20分を基に、家を出発する時刻を求める	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができる	3B (3) イ							○		○	72.9	73.7	74.8	0.9	1.1	1.0
4(1)	90°、180°、270°、360°を基準として角の大きさを見当付けたものから、正しいものを選ぶ	180°よりも大きい角のおよその大きさを、2直角、3直角を基に捉えることができる	4B (2) アイ							○	○		77.6	78.9	81.3	0.2	0.4	0.3
4(2)	分度器の目盛りを読み、180°よりも大きい角の大きさを求める	180°や360°を基に分度器を用いて、180°よりも大きい角の大きさを求めることができる	4B (2) アイ							○		○	53.6	56.4	58.0	0.2	0.5	0.5
5(1)	円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形が二等辺三角形になる理由として、最もふさわしい円の特徴を選ぶ	示された三角形が二等辺三角形になる根拠となる円の性質を、選択することができる	3C (1) アウ							○	○		47.1	49.9	50.6	1.1	1.7	1.6
5(2)	円の中心と円周上の二点を頂点とする三角形の、角の大きさを求める	円の性質から三角形の等辺を捉え、二等辺三角形の性質から底角の大きさを求めることができる	3C (1) ア イ ウ 5C (1) ウ							○	○		60.1	67.5	64.5	2.2	2.2	2.4
6(1)	作成途中の直方体の展開図について、残りの一つの面の長方形の縦と横の長さを書く	示された見取図の情報を基に、展開図に必要な面の大きさを読み取ることができる	2C (1) ウ 4C (2) ア 5C (1) イ							○	○		71.3	75.3	75.4	2.0	2.2	2.1
6(2)	作成途中の直方体の展開図について、残りの一つの面を付けてかく辺を選ぶ	見取図と展開図を関連付けて、立体図形の辺や面の位置関係を理解している	2C (1) ウ 4C (2) ア							○	○		62.6	66.7	67.6	3.6	3.5	3.4
7	ハンカチを5日間持ってきた人数が、学年全体の人数の半分より少ない学年は、4年生だけであることを示しているグラフを選ぶ	グラフに表されている事柄を読み取ることができる	3D (3) ア 5D (4) ア							○	○		81.0	80.8	81.8	2.1	2.6	2.3
8	○を並べた図を基に式を読み、数に対応する○を黒く塗る	式で表現された数量の関係を図と関連付けて理解することができる	3D (3) ア 5D (4) ア 2D (2) ア							○	○		85.3	85.5	88.1	5.4	5.2	4.6

設問別調査結果 [算数B：主として活用]  
泉佐野市教育委員会一児童

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会
1(1)	平行四辺形を構成することができる。四つの辺の組み合わせを選ぶ	平行四辺形の性質を基に、平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを理解している		4C(1)イ					○	○		93.3	94.8	95.2	0.1	0.2	0.1
1(2)	作図に用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ	平行四辺形の作図の方法に用いられる図形の約束や性質を理解している		4C(1)アイ					○	○		45.4	51.6	54.6	1.5	1.1	1.0
1(3)	二組の道のりが、それぞれ等しくなることを書く	示された二組の道のりが等しくなる根拠として、図形を見だし、その図形の性質を記述できる		4C(1)アイ			○			○		21.8	27.0	27.7	17.7	14.8	14.3
2(1)	トマトを7個買うとき、最も安くなる買い方を選び、そのときの代金を書く	単位量当たりの大きさをを用いて、目的に応じた買物の仕方を選択し、代金を求めることができる	5B(4)ア	4D(2)ア				○		○		63.4	65.7	64.8	0.2	0.4	0.3
2(2)	20%増量した商品の内容量が480mLであるとき、増量前の内容量を求める式と答えを書く	示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量を求めることができる		5D(3)			○		○			9.3	13.1	13.1	3.6	4.3	4.5
2(3)	示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを見だし、正しい求め方と答えを書く	示された割り引き後の値段の求め方の中から誤りを指摘し、正しい求め方と答えを記述できる		5D(3)			○			○		44.7	49.7	51.0	12.9	12.5	12.8
3(1)	周の長さが2.4mの正三角形を巻き尺でつくるために、それぞれどの目盛りのところを持ってばよいかを書く	正三角形の性質を基に、示された周の長さから辺の長さが等しくなる位置を求めることができる	3A(4)ア 5A(1)イ	3C(1)ア			○		○			29.4	31.4	32.5	8.2	6.8	6.7
3(2)	合同な二つの三角形を巻き尺でつくったとき、∠の角が30°になるわけを書く	正三角形の性質や合同な三角形の性質を基に、∠の角が30°になる理由を記述できる		3C(1)ア 5C(1)イウ			○			○		44.1	49.1	49.1	21.9	18.9	18.9
4(1)	四つの数を四捨五入して、千の位までのおよその数に表し、それらの数の和を求める式と答えを書く	四捨五入して千の位までのおよその数にして計算することができる	4A(2)アイ				○		○			47.8	51.6	52.6	2.9	2.7	2.4
4(2)	切り上げて計算した結果が10000であることをから分かることを選ぶ	切り上げた場合の見積りの結果を基に、目標に達しているかについて判断できる	4A(2)アウ				○		○			59.2	60.5	62.0	4.8	4.4	3.9
4(3)	目標に達するには、12月に3000個のキャップを集めればよいかを書く	概数を用いた見積りの結果とそれに基づく判断を理解し、3000個集めればよい理由を記述できる	4A(2)アウ				○			○		17.7	19.3	22.3	18.0	16.0	15.3
5(1)	示された図において、分割された二つの図形の面積が等しくなるわけを書く	長方形の面積を2等分する考えを基に、分割された二つの図形の面積が等しくなる理由を記述できる	4B(1)アイ 5B(1)ア	2C(1)イ 4C(1)イ 5C(1)イ			○			○		11.3	12.5	12.5	23.1	21.2	21.0
5(2)	示された図形の色がついた部分の面積を求める	条件を変更した場面に面積を2等分する考えを適用して、示された部分の面積を求めることができる	4B(1)アイ 5B(1)ア	2C(1)イ 4C(1)イ 5C(1)イ			○		○			43.2	46.7	47.8	17.8	16.9	17.3

平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校理科

1. 全体の傾向

- ・平均正答率の中央値が全国・大阪に比べると低い。上位層が少なく、中位層が中間地点に平均して多く分布している。  
平均正答率(泉佐野市 53.6 / 大阪府 57.3 / 全国 60.8)
- ・主として「知識」に関する問題より、主として「活用」に関する問題の方が平均正答率は高かった。  
主として「知識」に関する問題 (泉佐野市 53.4 / 大阪府 56.7 / 全国 61.3)  
主として「活用」に関する問題 (泉佐野市 53.7 / 大阪府 57.7 / 全国 60.5)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率／全国正答率）

理科	課題等がみられた設問
<p><b>【エネルギー】</b></p> <p>○電磁石の働きを利用した振り子について、試行した結果を基に自分の考えを改善することは概ねできている。</p> <p>1 (5) ア 電磁石の働きを利用した振り子が左右に等しく振れる導線の巻き方や乾電池のつなぎ方について、当てはまるものを選ぶ (70.8/72.7)</p> <p>○熱膨張が小さい金属について、グラフを基に考察して分析することに課題がある。</p> <p>1 (3) 振り子時計の軸に用いる適切な金属を選び、選んだわけを書く (52.9/62.8)</p> <p><b>【生命】</b></p> <p>○メダカの雌雄を見分ける方法は概ね理解している。</p> <p>2 (1) メダカのめすとおすを見分けるための観察する部分を選ぶ (74.9/78.0)</p> <p>○植物の適した栽培場所について、成長の様子と日光の当たり方を適用して、記述することに課題がある。</p> <p>2 (5) インゲンマメとヒマワリの成長の様子や日光の当たり方から、適した栽培場所を選び、選んだわけを書く (29.9/44.2)</p> <p><b>【物質】</b></p> <p>○熱膨張が小さい金属について、グラフを基に考察して分析した内容を記述することに課題がある。</p> <p>1 (3) 振り子時計の軸に用いる適切な金属を選び、選んだわけを書く (52.9/62.8)</p>	<p>○析出する砂糖の量について分析するために、グラフを基に考察することに課題がある。</p> <p>3 (6) 水の温度と砂糖が水に溶ける量との関係のグラフから、水の温度が下がったときに出てくる砂糖の量を選び、選んだわけを書く (18.5/28.9)</p> <p><b>【地球】</b></p> <p>○植物の適した栽培場所について、成長の様子と日光の当たり方を適用して、記述することに課題がある。</p> <p>2 (5) インゲンマメとヒマワリの成長の様子や日光の当たり方から、適した栽培場所を選び、選んだわけを書く (29.9/44.2)</p> <p>○方位を判断するために、観察した事実と関係付けながら情報を考察して分析することに課題がある。</p> <p>4 (1) 方位についての情報から、観察している方位を選ぶ (30.5/41.0)</p> <p>○星座の動きを捉えるための適切な記録方法は身に付いている。</p> <p>4 (3) 星座の動きを捉えるために必要な記載事項を選ぶ (56.0/55.3)</p> <p>○水が水蒸気になる現象について、科学的な言葉や概念の理解に課題がある。</p> <p>4 (5) 水が水蒸気になる現象について、その名称を書く (45.8/58.5)</p> <p>○打ち水の効果について、グラフを基に考察して分析することは概ねできている。</p>

○メスシリンダーの名称を理解していることに課題がある。 3 (4) 示された器具(メスシリンダー)の名称を書く (46.0/70.7)	4 (6) 地面に水をまいたときの地面の様子と温度変化について、実験結果から言えることを選ぶ (83.6/84.2)
---	---

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
理科の勉強は好きですか	77.8	83.5 (75.8)	◇	5.7
理科の勉強は大切だと思いますか	83.0	86.9 (81.8)		3.9
理科の授業の内容はよく分かりますか	83.9	87.9 (82.5)		4.0
自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか	83.7	86.9 (82.9)		3.2
理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	61.6	69.3 (60.8)	◇	7.7
理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	71.1	74.5 (68.3)		3.4
将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	25.8	28.8 (25.3)		3.0
理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか	47.5	54.9 (49.2)	◇	7.4
理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	75.9	90.0 (85.2)	○	14.1
観察や実験を行うことは好きですか	86.3	90.1 (86.2)		3.8
理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	65.5	75.3 (66.9)	◇	9.8
理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	72.7	80.4 (73.0)	◇	7.7
理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	60.4	67.1 (59.1)	◇	6.7

○「理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか」の回答は、全国との差が10%以上あった。

○「理科の勉強は大切だと思いますか」「理科の授業の内容はよく分かりますか」「観察や実験を行うことは好きですか」の肯定的な回答が80%以上あった。

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの区分について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	枠組み 主として「知識」に関する問題 主として「活用」に関する問題	学習指導要領の区分等		評価の観点			問題形式		正答率(%)			無解答率(%)			
				A区分	B区分	自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)
				物質 エネルギー	生命 地球												
1(1)	振り子が1往復する時間を変える要因を調べるため適切に条件を変えた振り子を選ぶ	振り子時計の調整の仕方を調べるための実験について、条件を制御しながら構想できる	○		5A (2)ア					○		71.3	75.0	77.6	0.3	0.3	0.2
1(2)	振り子時計の進みを調整する内容を選ぶ	振り子の運動の規則性を振り子時計の調整の仕方に適用できる	○		5A (2)ア					○		56.1	57.7	61.2	1.3	0.8	0.7
1(3)	振り子時計の軸に用いる適切な金属を選び、選んだわけを書く	熱膨張が小さい金属について、グラフを基に考察して分析した内容を記述できる	○		4A (2)ア	5A (2)ア					○	52.9	59.7	62.8	1.7	1.3	1.1
1(4)	電磁石と磁石が退け合うようにするための極の組み合わせを選ぶ	電磁石と磁石の同極が退け合う性質を振り子が左右に等しく振れる仕組みに適用できる	○		3A (4)イ 5A (2)ア (2)ア					○		46.5	51.2	53.2	2.2	1.7	1.3
1(5)ア	電磁石の働きを利用した振り子が左右に等しく振れる導線の巻き方や乾電池のつなぎ方について、当てはまるものを選ぶ	電磁石の働きを利用した振り子について、試行した結果を基に自分の考えを改善できる	○		4A (3)ア 5A (3)イ					○		70.8	72.0	72.7	1.6	1.2	0.9
1(5)イ			○		4A (3)ア 5A (3)イ					○		60.0	62.0	66.2	1.7	1.3	1.0
2(1)	メダガのめすとおすを見分けるための観察する部分を選ぶ	メダガの雌雄を見分ける方法を理解している	○		5B (2)ア					○		74.9	75.1	78.0	0.7	0.4	0.3
2(2)よし	生物の成長に必要な養分のとり方について、仲間分けした観点を調べる	生物の成長に必要な養分のとり方について、調べた結果を視点をもって考察して分析できる	○		5B (1)ア (2)ア イウ					○		69.9	72.5	76.3	1.0	0.8	0.6
2(2)ひろし			○		5B (1)ア (2)ア イウ					○		64.0	65.7	69.0	1.2	1.0	0.8
2(3)	示された器具(顕微鏡)の名称を書く	顕微鏡の名称を理解している	○		5B (2)イ					○		56.3	59.4	61.6	23.2	16.5	16.1
2(4)	顕微鏡の適切な操作方法を選ぶ	顕微鏡の適切な操作方法を身に付けている	○		5B (2)イ					○		33.2	36.0	37.9	1.0	1.3	1.0
2(5)	インゲンマメとヒマワリの成長の様子や日光の当たり方から、適した栽培場所を選び、選んだわけを書く	植物の適した栽培場所について、成長の様子と日光の当たり方を適用して、その内容を記述できる	○		5B (1)ウ 3B (3)ア					○		29.9	37.1	44.2	3.3	3.2	2.8
3(1)	水蒸気の状態の説明として当てはまるものを選ぶ	水蒸気は水が気体になったものであることを理解している	○		4A (2)ウ					○		77.0	79.7	81.9	0.9	0.7	0.5
3(2)	水の温まり方の予想を基に、温度計が示す温度が高くなる順番を選ぶ	予想が一致した場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	○		4A (2)イ					○		46.6	52.3	54.0	1.2	0.9	0.7
3(3)	水の温まり方について、実験結果から考え直した内容を選ぶ	水の温まり方を考察するために、実験結果を基に自分の考えを改善できる	○		4A (2)イ					○		44.6	49.1	51.7	1.3	1.3	1.1
3(4)	示された器具(メスシリンダー)の名称を書く	メスシリンダーの名称を理解している	○		5A (1)イ					○		46.0	57.4	70.7	19.7	14.5	10.7
3(5)	メスシリンダーで一定量の水をはかり取る適切な扱い方を選ぶ	メスシリンダーで一定量の水をはかり取る適切な扱い方を身に付けている	○		5A (1)イ					○		41.7	47.2	51.7	4.1	3.4	2.9
3(6)	水の温度と砂糖が水に溶ける量との関係のグラフから、水の温度が下がったときに出てくる砂糖の量を選び、選んだわけを書く	析出する砂糖の量について分析するために、グラフを基に考察し、その内容を記述できる	○		5A (1)イ					○		18.5	27.1	28.9	6.6	5.9	5.7
4(1)	方位についての情報から、観察している方位を選ぶ	方位を判断するために、観察した事実と関係付けながら情報を考察して分析できる	○		4B (4)アウ					○		30.5	37.1	41.0	1.8	2.2	2.0
4(2)	夕方にみられる月の形と場所を選ぶ	月は1日のうち時刻によって形は変わらないが、位置が変わることを理解している	○		4B (4)ア					○		49.4	52.5	56.1	1.6	2.3	2.0
4(3)	星座の動きを捉えるために必要な記載事項を選ぶ	星座の動きを捉えるための適切な記録方法を身に付けている	○		4B (4)ウ					○		56.0	52.5	55.3	1.5	2.5	2.2
4(4)	観察した星座や雲の動きを選ぶ	星座や雲の動きについて、観察記録を基に考察して分析できる	○		4B (4)ウ					○		60.2	64.0	65.0	2.1	3.3	3.0
4(5)	水が水蒸気になる現象について、その名称を書く	水が水蒸気になる現象について、科学的な言葉や概念を理解している	○		4B (3)イ					○		45.8	50.4	58.5	20.6	17.4	15.2
4(6)	地面に水をまいたときの地面の様子と温度変化について、実験結果から言えることを選ぶ	打ち水の効果について、グラフを基に地面の様子と気温の変化を関係付けながら考察して分析できる	○		4B (3)イ					○		83.6	82.9	84.2	3.5	4.6	4.2

平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校児童質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（75問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（12問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市<泉佐野市回答率/全国回答率>（大阪府回答率）
【家庭生活の様子】	<p>○テレビやビデオ・DVDなどを2時間以上見たりする割合が、全国を上回っている。</p> <p>○テレビゲームなどを2時間以上する割合が、全国を大きく上回っている。</p> <p>○携帯電話やスマートフォンを2時間以上使用する割合が、全国を上回っている。</p> <p>○地域行事への参加率が、全国を大きく下回っている。</p> <p>○地域や社会について考える割合が、全国を下回っている。</p>	<p>○普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く） 2時間以上&lt;68.1/59.2&gt;（62.2）</p> <p>○普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか 2時間以上&lt;40.9/30.2&gt;（35.0）</p> <p>○普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く） 2時間以上&lt;15.2/9.8&gt;（13.1）</p> <p>○今住んでいる地域の行事に参加している &lt;50.4/66.9&gt;（57.0）</p> <p>○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある &lt;38.2/44.8&gt;（39.4）</p>
【家庭学習の様子】	<p>○家庭学習を2時間以上する割合が、全国を上回っている。</p> <p>○通塾率が全国を上回っている。</p> <p>○学校図書館や地域の図書館に、ほとんど、または、全く行かない</p>	<p>○学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） 2時間以上&lt;31.6/25.7&gt;（26.5）</p> <p>○学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか 通っていない&lt;44.1/52.7&gt;（47.9）</p> <p>○昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか</p>

	<p>い割合が、全国を上回っている。</p> <p>○家で、自分で計画を立てて勉強している割合が、全国を大きく下回っている。</p> <p>○家で、学校の授業の予習をしている割合が、全国を下回っている。</p> <p>○家で、学校の授業の復習をしている割合が、全国を大きく下回っている。</p> <p>○新聞をほとんど、または、全く読まない割合が、全国を大きく上回っている。</p>	<p>ほとんど、または、全く行かない&lt;39.8/30.7&gt; (37.4)</p> <p>○家で、自分で計画を立てて勉強をしている  <u>&lt;51.6/62.8&gt;</u> (52.9)</p> <p>○家で、学校の授業の予習をしている  &lt;34.0/43.4&gt; (35.8)</p> <p>○家で、学校の授業の復習をしている  <u>&lt;36.3/54.5&gt;</u> (41.0)</p> <p>○新聞を読んでいますか  ほとんど、または、全く読まない&lt;64.3/54.3&gt; (63.7)</p>
<p>【学校での学習の様子】</p>	<p>○友達同士で話し合っ て学級のきまりなどを決 めていると思う割合が、 全国を下回っている。</p> <p>○学校のきまりを守っ ている割合が、全国を 下回っている。</p> <p>○「総合的な学習の時 間」に、課題解決的な学 習活動に取り組んでいる 割合が、全国を大きく 下回っている。</p> <p>○5年生までに、課題 解決的な学習活動に取 り組んでいたと思う割 合が、全国を下回って いる。</p> <p>○自分の考えを他の人 に説明したり、文章に 書いたりすることは難 しいと思う割合が、全 国を上回っている。</p> <p>○授業の中で分からな いことがあった時に、 先生に尋ねる割合が、 全国を上回っている。</p>	<p>○学級では、学級会など の時間に友達同士で話 し合っ て学級のきまりなどを 決めていると思う  &lt;71.5/80.5&gt; (75.9)</p> <p>○学校のきまりを守っ ている  &lt;83.8/91.1&gt; (85.7)</p> <p>○「総合的な学習の時 間」では、自分で課題 を立てて情報を集め整 理して、調べたことを 発表するなどの学習活 動に取り組んでいる  <u>&lt;51.9/65.8&gt;</u> (53.1)</p> <p>○5年生までに受けた 授業では、学級やグル ープの中で自分たちで 課題を立てて、その解 決に向けて情報を集め 、話し合いながら整理 して、発表するなどの 学習活動に取り組んで いたと思う  &lt;68.6/74.2&gt; (68.3)</p> <p>○学校の授業などで、 自分の考えを他の人に 説明したり、文章に書 いたりすることは難し いと思う  &lt;61.9/55.2&gt; (57.7)</p> <p>○授業の中で分からな いことがあったら、ど うすることが多いです か 先生に尋ねる&lt;32.1/24.8&gt; (28.6)</p>



【自分自身について】	○自分には、よいところがあると思う割合が、全国を下回っている。	○自分には、よいところがあると思う <68.3/76.4> (73.3)
------------	---------------------------------	---

## 平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校質問紙

回答項目が3項目以上ある場合における割合については、肯定的・否定的な回答の2つの区分で判断して算出（「よく行った・どちらかといえば行った」を肯定的な回答ととらえた）した上で、肯定的な回答の割合を示した。

学習規律について			
学力との関連も深いと考えられるため、授業に集中できる学習環境を作るために、学習規律の維持を徹底する指導が引き続き必要である。			
質問事項	泉佐野市	大阪府	全国
児童は、熱意をもって勉強している	92.4	94.4	92.6
児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いている	69.3	93.0	90.2
児童は、礼儀正しい	77.0	88.3	88.4
前年度までに、学習規律（私語をしない、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底した	92.4	96.6	96.2

家庭学習について			
国語と算数の指導として、課題（宿題）を与え家庭学習を促しているが、理科の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えている割合が低いことに課題がある。			
質問事項	泉佐野市	大阪府	全国
国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	100.0	99.8	99.6
算数の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	100.0	99.8	99.6
理科の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	15.4	41.1	40.0
前年度までに、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行った（国語／算数共通）	100.0	95.7	96.5
前年度までに、理科の指導として、長期休業期間中に自由研究や課題研究などの家庭学習の課題を与えた	100.0	87.0	84.3
前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った	100.0	83.0	87.1
前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出した	84.7	80.6	79.5
前年度までに、家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えた	84.7	82.8	89.8

<b>学習環境について</b>			
<p>学校図書館を活用した授業は計画的に一定行えているが、定期的に「朝の読書」を設けている学校は減少している。放課後の補足的な学習サポートの充実には、課題がある。「まなびんぐサポート」が各校で実施されており、今後の成果を期待したい。</p>			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度に、週に1回以上、定期的に「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けた	53.9	88.7	91.1
前年度に、学校図書館を活用した授業を計画的（週1回以上）に行った	61.6	61.2	16.3
前年度に、週に1回以上、放課後を利用した補足的な学習サポートを実施した	38.5	65.6	30.5

<b>学習状況調査の結果について</b>			
<p>昨年度の全国学力・学習状況調査の分析結果を、学校全体で指導の改善に活用し、保護者や地域の人たちに公表や説明を行い、学力向上の取組を保護者に働きかけている。市の結果を併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行う必要がある。</p>			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
平成26年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有した	100.0	99.2	98.1
平成26年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の分析結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用した	92.4	97.0	95.8
平成26年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明を行った	100.0	98.1	88.0
平成26年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果や学校評価の結果等を踏まえた学力向上の取組を保護者等に働きかけた	92.4	93.3	87.4
平成26年度全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行った	53.9	84.9	91.9

<b>指導改善について</b>			
<p>各校は、学力向上に向けた指導改善の取組を進めている。教科や総合的な学習の時間等において、ICTを活用して、子供同士が教え合い学び合う学習（協働学習）や課題発見・解決型の学習指導を行うことに課題がある。また、理科の授業として、自ら考えた仮説をもとに観察、実験の計画を立てさせる授業を行うことに課題がある。</p>			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度までに、授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を児童に示す活動を計画的に取り入れた	100.0	97.8	98.1

前年度までに、授業の最後に学習したことを児童が振り返る活動を計画的に取り入れた	92.4	95.0	93.9
前年度までに、児童の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行った	92.4	94.7	94.3
前年度までに、児童の発言や活動の時間を確保して授業を進めた	100.0	96.4	97.3
前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行った	100.0	95.8	95.5
前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導を行った	53.9	75.5	81.3
前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導を行った	69.3	84.2	85.9
前年度までに、児童が自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導を行った	100.0	92.0	91.9
前年度までに、児童に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行った	77.0	77.1	72.4
前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた	92.4	88.3	87.5
前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン（タブレット端末を含む）、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す）を活用して、子供同士が教え合い学び合う学習（協働学習）や課題発見・解決型の学習指導を行った	46.2	66.8	66.1
調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った	100.0	89.1	89.3
算数の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行った	61.6	72.8	69.3
理科の指導として、前年度までに、自ら考えた仮説をもとに観察、実験の計画を立てさせる授業を行った	69.3	77.9	81.6
学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫（板書や説明の仕方、教材の工夫など）を行った	100.0	95.8	89.2

<b>学校運営について</b>			
各校において、地域との連携、地域人材の活用をさらに進める必要がある。「開かれた学校」としての取組を進めることが望まれる。			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	69.3	75.3	76.3
前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った	46.2	46.0	36.4

P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれる	84.7	93.5	97.1
学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加してくれる	77.0	85.3	84.1
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	92.3	99.4	93.3
学校運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいる	100.0	97.4	97.6

# 中 学 校

(平成27年4月21日実施 951名参加)

国語に関する分析  
数学に関する分析  
理科に関する分析  
生徒質問紙の分析  
学校質問紙の分析

## いっしょに取り組みましょう！

- ①授業中は、学習ルールを守りましょう。
- ②授業では、答えの理由も書いたり話したりしましょう。
- ③宿題を含めて、家庭学習をする習慣をつけましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。(1日30分～1時間を目安に)
- ⑤テレビ・DVD等の視聴は、時間を決めましょう。(1日1時間以内を目安に)
- ⑥ケータイ・スマホの使用は、時間を決めましょう。(1日1時間以内を目安に)

平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じ状況であるが、全国と比べ上位層が少なく、中位層・下位層が多い傾向が表れている。

平均正答率（泉佐野市 70.8 / 大阪府 74.4 / 全国 75.8）

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じ状況であるが、全国に比べ上位層が少なく、中位層・下位層が多い傾向が表れている。

平均正答率（泉佐野市 59.9 / 大阪府 64.8 / 全国 65.8）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語A	課 題 等 が み ら れ た 設 問
<p><b>【話すこと・聞くこと】</b></p> <p>○聞き手を意識し、わかりやすい語句を選択して話すことに課題がある。</p> <p>1二 「成否」と言う言葉を、聞いて分かりやすい表現に直す (59.3/65.0)</p> <p>○必要に応じて質問しながら聞き取ることに課題がある。</p> <p>8二 意図に合った質問として適切なものを選択する (69.8/76.1)</p> <p><b>【書くこと】</b></p> <p>○意見を支える根拠の明確さについて助言することに課題がある。</p> <p>2一 意見文に対して出された指摘の理由として適切なものを選択する (72.3/79.8)</p> <p>○書いた文章を読み返し、語句の選び方や使い方を工夫して書くことに課題がある。</p> <p>2二 意見文を直した意図として適切なものを選択する (76.5/83.6)</p> <p>○伝えたい事実を明確に書くことに課題がある。</p> <p>4一 棒グラフの[ ]部の変化の内容を適切に書く (61.1/67.6)</p> <p>○伝えたい事柄が明確になるように文章の構成を考えることに課題がある。</p> <p>7一 二つの回答案の構成の違いを説明したものとして適切なものを選択する (62.9/70.6)</p> <p>○伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書くことに課題がある。</p> <p>7二 要望を適切に捉え、回答案の冒頭に一文を加える (55.3/66.4)</p>	<p><b>【読むこと】</b></p> <p>○文章から適切な情報を得て、考えをまとめることは概ねできている。</p> <p>5一 「なぜ、排水管はS字型になっているのか。」という問いに対する答えとして適切なものを選択する (90.6/93.6)</p> <p>○目的に応じて要旨を捉えることに課題がある。</p> <p>6一 「あす」と「あした」という言葉の意味の変化を整理した表に当てはまる言葉として適切なものを選択する (65.3/71.3)</p> <p>○表現の特徴を捉えることに課題がある。</p> <p>6二 文章について説明したものとして適切なものを選択する (81.9/87.1)</p> <p><b>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】</b></p> <p>○文脈に即して漢字を正しく読むことは、出題された漢字によって正答率に差がある。</p> <p>9二1 詳細に述べる（→しょうさい） (71.5/78.2)</p> <p>9二2 シャツの袖をまくる（→そで） (94.9/94.1)</p> <p>9二3 学校のことが新聞に載る（→の） (96.4/97.2)</p> <p>○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことは、出題された語句によって正答率に差がある。</p> <p>9三ア 適切な語句を選択する（将来は、<u>気象予報士</u>になりたい） (96.9/97.6)</p> <p>9三イ 適切な語句を選択する（<u>彼がこの討論の口火</u>を切った） (49.0/55.5)</p> <p>9三エ 適切な語句を選択する（<u>彼女は、学級の縁</u>の下の方持ちと言える存在だ） (48.9/70.8)</p> <p>9三オ 適切な語句を選択する（<u>たなびく雲の間</u>から、春の光がもれている） (37.2/49.0)</p>

○単語の類別について理解することに課題がある。 9四② 「青い」と「青さ」の品詞として適切なものを選択する (37. 3/33. 7)	○手紙の書き方を理解して書くことに課題がある。 9六 手紙の後付けの直し方とその理由として適切なものを選択する (44. 4/58. 2)
○毛筆を用いて、楷書で文字を書くことに課題がある。 9五 運筆の際の説明に対応する部分として適切なものを選択する (80. 9/85. 9)	○漫画の内容を参考にして、登場人物の思いやもの見方を想像することに課題がある。 9七1 漫画の言葉に対応する部分として適切なものを古典の文章の中から選択する (69. 2/75. 3)

国語B	課 題 等 が み ら れ た 設 問
<p>【話すこと・聞くこと】</p> <p>○状況に応じて、資料を活用して話すことに課題がある。</p> <p>1一 ノートのその他の情報を役立てられる場合として適切なものを選択する (67. 5/73. 2)</p> <p>【読むこと】</p> <p>○目的に応じて文章を要約することに課題がある。</p> <p>2一 ウェブページの文章の内容について述べた文の空欄に当てはまる言葉として適切なものを選択する (76. 6/82. 6)</p> <p>○表現の工夫について自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>3二 「あたりは…良かった。」の説明として適切なものを選択する (77. 5/82. 6)</p>	<p>【書くこと】</p> <p>○資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書くことに課題がある。</p> <p>1三 演奏するタイミングを選択し、その理由をノートの内容と結び付けて書く (46. 4/56. 2)</p> <p>○複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書くことに課題がある。</p> <p>2三 資料を参考にして2020年の日本の社会を予想し、その社会にどのように関わっていきたいか、自分の考えを書く (16. 2/23. 0)</p> <p>○文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題がある。</p> <p>3三 文章の最後の一文があった方が良いかどうかについて、話の展開を取り上げて自分の考えを書く (23. 2/31. 1)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	59.0	60.5 (59.0)		1.5
国語の勉強は大切だと思いますか	86.7	89.9 (88.2)		3.2
国語の授業の内容はよく分かりますか	73.0	74.3 (73.5)		1.3
読書は好きですか	56.7	67.9 (60.0)	○	11.2
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	78.4	84.2 (81.7)	◇	5.8
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	40.8	59.2 (51.7)	○	18.4
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	40.2	54.0 (48.4)	○	13.8



国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	56.5	65.7 (60.5)	◇	9.2
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか	64.8	70.6 (66.2)	◇	5.8
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか (「最後まで解答を書こうと努力した」の割合)	70.8	76.4 (75.9)	◇	5.6

○学習状況調査の中で、10項目のうち7項目と多くの項目において、全国との差が5%以上と著しい差があることは課題である。

○「国語の勉強が好きだ」と感じている生徒の割合が昨年度と比べて増加し、全国との差も縮まっている。  
(H26 55.8)

○「読書は好きだ」と感じている生徒の割合が昨年度と比べて増加し、全国との差も縮まっているが、その差が依然として大きいことは課題である。  
(H26 53.0)

○「国語の授業で学習したことが、将来社会に出た時に役に立つ」と感じている生徒の割合が昨年度と比べて増加し、全国との差も縮まっているが、その差が依然として大きいことは課題である。(H26 76.1)

○「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」生徒の割合が昨年度と比べて低く、全国との差も拡大していることは課題である。  
(H26 47.3)

○「今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題において、最後まで解答を書こうと努力した」生徒の割合が昨年度と比べて増加しているが、国語Bの最終問題(記述式)の無答率は19.7%と高く、全国との差が大きいことは課題である。  
(H26 63.6)

設問別調査結果 [国語A：主として知識]  
泉佐野市教育委員会 生徒

設問別集計結果

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)
1一	スピーチの途中で聞き手の反応を見て、とった対応として適切なものを選択する	相手の反応を踏まえて話す	1イ						○			○		88.8	91.9	93.0	0.0	0.1	0.1
1二	「成否」という言葉を、聞いて分かりやすい表現に直す	聞き手を意識し、分かりやすい語句を選択して話す	1ウ						○			○		59.3	63.3	65.0	18.0	12.9	12.0
2一	意見文に対して出された指摘の理由として適切なものを選択する	意見を支える根拠の明確さについて助言する	1オ						○			○		72.3	77.7	79.8	0.2	0.2	0.2
2二	意見文を直した意図として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、語句の選び方や使い方を工夫して書く	1エ						○			○		76.5	81.1	83.6	0.1	0.1	0.2
3一	用いられている表現の工夫として適切なものを選択する	表現の技法について理解する										○	○	57.1	59.8	58.3	0.3	0.3	0.4
3二	一人も返事をしたものがなかった理由として適切なものを選択する	登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する	1ウ							○				84.9	89.1	88.7	0.0	0.2	0.2
3三	嘉助の言動から読み取れる様子として適切なものを選択する	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する	2イ							○				87.3	89.7	89.8	0.1	0.3	0.3
4一	棒グラフの 部の変化の内容を適切に書く	伝えたい事実を明確に書く	1ウ							○				61.1	66.6	67.6	6.4	4.6	4.2
5一	「なぜ、排水管はS字形になっているのか。」という問いに対する答えとして適切なものを選択する	文章から適切な情報を得て、考えをまとめる	2オ							○				90.6	93.5	93.6	0.2	0.2	0.2
6一	「あす」と「あした」という言葉の意味の変化を整理した表に当てはまる言葉として適切なものを選択する	目的に応じて要旨を捉える	1イ							○				65.3	70.4	71.3	0.1	0.2	0.3
6二	文章について説明したのとして適切なものを選択する	表現の特徴を捉える	1エ							○				81.9	87.3	87.1	0.2	0.3	0.4
7一	二つの回答案の構成の違いを説明したのとして適切なものを選択する	伝えたい事柄が明確になるように文章の構成を考える	2イ							○				62.9	68.7	70.6	0.8	0.5	0.7
7二	要望を適切に捉え、回答案の冒頭に一文を加える	伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く	2ウ							○				55.3	61.5	66.4	14.1	9.7	8.6
8一	インタビューをする際の質問の意図として適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら聞き取る	1エ							○				81.0	83.4	84.6	0.6	0.4	0.6
8二	意図に合った質問として適切なものを選択する		1エ							○				69.8	73.6	76.1	1.0	0.5	0.7
9一1	漢字を書く(ビヨウソク五メートルの風が吹く)	文脈に即して漢字を正しく書く				2(1)ウ(イ)						○	○	86.2	88.6	88.5	3.5	2.3	2.2
9一2	漢字を書く(地図のシュウジャクを調べる)					2(1)ウ(イ)						○	○	68.8	70.4	72.1	11.8	10.5	10.1
9一3	漢字を書く(アまったお金を貯金する)					2(1)ウ(イ)						○	○	68.7	70.6	70.9	17.8	15.7	15.9
9二1	漢字を読む(経緯に述べる)	文脈に即して漢字を正しく読む				2(1)ウ(ア)						○	○	71.5	75.4	78.2	9.4	5.5	5.1
9二2	漢字を読む(シャツの袖をまくる)					2(1)ウ(ア)						○	○	94.9	95.2	94.1	1.2	1.2	1.2
9二3	漢字を読む(学校のことが新聞に載る)					2(1)ウ(ア)						○	○	96.4	96.8	97.2	1.2	1.3	1.3
9三ア	適切な語句を選択する(将来は、気象予報士になりたい)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				2(1)イ(イ)						○	○	96.9	97.5	97.6	0.4	0.4	0.5
9三イ	適切な語句を選択する(彼がこの討論の巨匠を切った)					1(1)イ(ウ)						○	○	49.0	51.3	55.5	1.0	0.7	0.9
9三ウ	適切な敬語を選択する(私が先生のお宅に参ります)					2(1)イ(ア)						○	○	80.9	83.4	84.1	0.4	0.5	0.7
9三エ	適切な語句を選択する(彼女は、学級の壁の下の力持ちと云える存在だ)					1(1)イ(ウ)						○	○	48.9	62.4	70.8	1.3	0.6	0.8
9三オ	適切な語句を選択する(たなびく雲の間から、春の光がもれている)					1(1)イ(ウ)						○	○	37.2	46.5	49.0	1.1	0.6	0.7
9三カ	適切な語句を選択する(新聞を読む習慣を身に付ける)					2(1)イ(イ)						○	○	84.0	86.3	86.9	1.2	0.7	0.9
9四①	「青い」と「青さ」の品詞として適切なものを選択する		単語の類別について理解する				1(1)イ(エ)						○	○	62.5	63.3	62.3	1.4	0.7
9四②						1(1)イ(エ)						○	○	37.3	36.3	33.7	1.4	0.8	1.1
9五	運筆の際の説明に対応する部分として適切なものを選択する	毛筆を用いて、楷書で文字を書く				1(2)ア						○	○	80.9	82.8	85.9	0.8	0.6	0.8
9六	手紙の後付けの直し方とその理由として適切なものを選択する	手紙の書き方を理解して書く				1(2)ア						○	○	44.4	49.6	58.2	1.2	0.9	1.2
9七1	漫画の言葉に対応する部分として適切なものや古典の文章の中から選択する	漫画の内容を参考にして、登場人物の思いやものの見方を想像する				2(1)ア(イ)						○	○	69.2	73.3	75.3	1.6	1.1	1.4
9七2	古典の作品名を漢字で書く	代表的な古典の作品に関心をもち				1(1)ア(イ)						○	○	65.4	66.4	66.7	12.4	10.1	9.9

設問別調査結果 [国語B:主として活用]  
 泉佐野市教育委員会 一生涯

設問別集計結果

※一つの設問が複数の区分に該当する場合は、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)				
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)
1-1	ノートのその他の情報を役立てられる場合として適切なものを選択する	状況に応じて、資料を活用して話す	2ウ						○			○			67.5	71.5	73.2	0.0	0.2	0.2
1-2	フリップを作成する際に取り入れたポイントとして適切なものを選択する	効果的な資料を作成し、活用して話す	2ウ						○			○			82.6	87.4	87.3	0.4	0.4	0.4
1-3	演奏するタイミングを選択し、その理由をノートの内容と結び付けて書く	資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書く	2ウ	1ウ				○	○	○		○			46.4	55.6	56.2	5.4	3.3	2.8
2-1	ウェブページの文章の内容について述べた文の空欄に当てはまる言葉として適切なものを選択する	目的に応じて文章を要約する			1イ						○	○			76.6	80.7	82.6	0.2	0.2	0.3
2-2	雑誌の記事に書かれていることとして適切なものを選択する	文章の中心的な部分と付加的な部分などを読み分け、要旨を捉える			1イ						○	○			64.5	67.3	67.8	0.4	0.3	0.3
2-3	資料を参考にして2020年の日本の社会を予想し、その社会にどのように関わっていきたいか、自分の考えを書く	複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書く		2ウ	2オ			○	○	○		○			16.2	21.6	23.0	7.7	4.1	3.7
3-1	「おどきなさるな」という翻訳の効果として適切なものを選択する	表現の工夫について自分の考えをもつ			1エ						○	○			84.6	88.2	88.6	0.5	0.5	0.5
3-2	「あたりは……良かった。」の説明として適切なものを選択する				2ウ						○	○			77.5	81.9	82.6	0.7	0.6	0.7
3-3	文章の最後の一文があった方がよいかどうかについて、話の展開を取り上げて自分の考えを書く	文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く		1ウ	2ウ			○	○	○		○			23.2	29.0	31.1	19.7	12.8	11.2

平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校数学

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層がやや多い。  
平均正答率（泉佐野市 59.4／大阪府 64.3／全国 64.4）

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層及び中位層がやや少なく、下位層に少し偏っている。  
平均正答率（泉佐野市 36.5／大阪府 41.4／全国 41.6）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

数学A	課題等がみられた設問
<p><b>【数と式】</b></p> <p>○比の意味を理解することは概ねできている。 1（1）12：9 と等しい比を選ぶ(92.5/93.6)</p> <p>○加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算することに課題がある。 1（2）<math>12 - 2 \times (-6)</math> を計算する (76.7/83.7)</p> <p>○正の数と負の数の乗法についての理解に課題がある。 1（3）<math>a</math> が正の数のとき、<math>a \times (-2)</math> の計算の結果について、正しい記述を選ぶ (69.2/75.7)</p> <p>○正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解することに課題がある。 1（4）ある日の最低気温を基準にして、その前日の最低気温との差から、前日の最低気温を求める (69.5/75.4)</p> <p>○一次式の減法の計算は概ねできている。 2（1）<math>5x - x</math> を計算する (85.7/85.3)</p> <p>○数量の関係を文字式に表すことに課題がある。 2（2）赤いテープの長さが <math>a</math> cm で、白いテープの長さの <math>3/5</math> 倍のとき、白いテープの長さを <math>a</math> を用いた式で表す (19.6/22.2)</p> <p>○小数を含む一元一次方程式を解くことに課題がある。 3（2）一元一次方程式 <math>1.2x - 6 = 0.5x + 1</math> を解く (68.6/73.8)</p> <p>○簡単な連立二元一次方程式を解くことに課題がある。 3（4）連立二元一次方程式 <math>\begin{cases} 4x + 2y = 5 \\ x + y = 2 \end{cases}</math> を解く (51.7/56.8)</p>	<p><b>【図形】</b></p> <p>○垂線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解することに課題がある。 4（1）垂線の作図で利用されている図形の性質を選ぶ (54.0/59.1)</p> <p>○平行移動した図形をかくことに課題がある。 4（2）<math>\triangle ABC</math> を、矢印の方向に 4 cm 平行移動した図形をかく (49.2/54.5)</p> <p>○直角三角形の斜辺を軸とする回転によって構成される空間図形の形を理解することに課題がある。 5（2）直角三角形の斜辺を軸として回転させてできる立体を選ぶ (76.5/83.4)</p> <p>○ひし形の「対角線は垂直に交わる」という性質を、記号を用いた表現から読み取ることに課題がある。 7（1）ひし形 <math>ABCD</math> において、<math>AC \perp BD</math> が表す性質を選ぶ (65.9/76.1)</p> <p>○証明の根拠として用いられている三角形の合同条件の理解に課題がある。 7（2）証明で用いられている三角形の合同条件を書く (69.5/76.1)</p> <p>○作図の根拠として用いられている平行四辺形になるための条件の理解に課題がある。 7（3）与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ (42.8/48.1)</p> <p>○証明の必要性と意味を理解することに課題がある。 8 対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ (23.4/25.8)</p> <p><b>【関数】</b></p> <p>○関数の意味を理解することに課題がある。 9 <math>y</math> が <math>x</math> の関数でない事象を選ぶ (75.0/81.5)</p>

数学A	課題等がみられた設問
<p>○反比例のグラフが <math>x</math> 軸, <math>y</math> 軸に限りなく近づく2つのなめらかな曲線であることを理解することに課題がある。</p> <p>10(1) 反比例のグラフを選ぶ (56.3/61.7)</p> <p>○与えられた比例の式について, そのグラフ上の点の <math>x</math> 座標を基に <math>y</math> 座標を求めることに課題がある。</p> <p>10(2) 比例 <math>y=2x</math> のグラフ上の点Aの <math>x</math> 座標が3のときの <math>y</math> 座標を求める (58.7/64.9)</p> <p>○一次関数の表から, <math>x</math> と <math>y</math> の関係を式で表すことに課題がある。</p> <p>11 一次関数の表から, <math>x</math> と <math>y</math> の関係を式で表すことができる (57.6/64.7)</p> <p>○二元一次方程式の解を座標とする点の集合は, 直線として表されることを理解することに課題がある。</p> <p>13 二元一次方程式 <math>x+y=3</math> の解を座標とする点の集合として正しいものを選ぶ (36.2/37.9)</p>	<p><b>【資料の活用】</b></p> <p>○与えられた資料から中央値を求めることに課題がある。</p> <p>14(1) 反復横とびの記録の中央値を求める (37.3/46.0)</p> <p>○与えられた資料の度数分布表について, ある階級の度数を求めることに課題がある。</p> <p>14(2) 度数分布表について, ある階級の度数を求める (70.1/75.9)</p> <p>○起こり得る場合を順序よく整理し, 場合の数を求めることに課題がある。</p> <p>15(1) セットメニューの選び方の総数を求める (68.9/74.8)</p> <p>○多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解することに課題がある。</p> <p>15(2) さいころを投げるときの確率について正しい記述を選ぶ (43.1/55.4)</p>

数学B	課題等がみられた設問
<p><b>【関数】</b></p> <p>○与えられた情報から必要な情報を選択し, 的確に処理することに課題がある。</p> <p>1(1) 投映距離と投映画面の高さの関係を式で表す (26.2/29.3)</p> <p>○必要な情報を選択して的確に処理し, その結果を事象に即して解釈することに課題がある。</p> <p>1(2) 投映画面がスクリーンに収まり, できるだけ大きく映し出すことができる投映距離を選ぶ (32.8/35.1)</p> <p>○事象を式の意味に即して解釈し, その結果を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。</p> <p>1(3) 映像の明るさを2倍にするための投映画面の面積の変え方を選び, その理由を説明する (8.1/11.7)</p> <p>○与えられた表や式を用いて, 問題を解決する方法を数学的に説明することに課題がある。</p> <p>6(2) 底面になる円の半径の長さが8cmのとき, 表や式から, 側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求める方法を説明する (24.6/30.8)</p>	<p><b>【数と式】</b></p> <p>○問題場面における考察の対象を明確に捉えることに課題がある。</p> <p>2(1) 連続する3つの整数が19, 20, 21のとき, それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く (72.9/78.8)</p> <p>○事柄が成り立つ理由を, 構想を立てて説明することに課題がある。</p> <p>2(2) 連続する3つの整数の和が中央の整数の3倍になることの説明を完成する (38.3/43.1)</p> <p>○発展的に考え, 予想した事柄を説明することに課題がある。</p> <p>2(3) 連続する5つの整数の和について成り立つ事柄を表現する (56.7/63.8)</p> <p>○振り返って立てられた構想に沿って, 事象を数学的に表現し, その意味を解釈することに課題がある。</p> <p>5(3) 記名のある落とし物を1個1点, ない落とし物を1個2点として集計するとき, 表彰する学級の決め方として正しい記述を選ぶ (60.1/67.3)</p>

数学B	課題等がみられた設問
<p><b>【図形】</b></p> <p>○平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確に捉えることに課題がある。</p> <p>3 (1) ポップアップカードを<math>90^\circ</math>に開いたとき、四角形EFGHが正方形になる場合のEFの長さを求める (35.5/42.6)</p> <p>○図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて説明することに課題がある。</p> <p>3 (2) 四角形EFGHがいつでも平行四辺形になるように点Fの位置を決める方法を、平行四辺形になるための条件を用いて説明する (14.3/21.2)</p> <p>○証明を振り返り、新たな性質を見いだすことに課題がある。</p> <p>4 (1) 証明で用いた三角形の合同を根拠として、証明したこと以外に新たにわかることを選ぶ (38.5/42.5)</p> <p>○発展的に考え、条件を変えた場合について証明することに課題がある。</p> <p>4 (2) 正方形ABCDを平行四辺形ABCDに変えても、<math>AE=CF</math>となることの証明を完成する (42.9/49.6)</p>	<p><b>【資料の活用】</b></p> <p>○与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することに課題がある。</p> <p>5 (1) 1回目の調査で、落とし物の合計のうち、文房具の占める割合を求める式を答える (31.0/39.1)</p> <p>○資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。</p> <p>5 (2) 2回目の調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言い切れないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する (20.0/23.3)</p> <p>○振り返って立てられた構想に沿って、事象を数学的に表現し、その意味を解釈することに課題がある。</p> <p>5 (3) 記名のある落とし物を1個1点、ない落とし物を1個2点として集計するとき、表彰する学級の決め方として正しい記述を選ぶ (60.1/67.3)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
数学の勉強は好きですか	52.3	56.0 (54.1)		3.7
数学の勉強は大切だと思いますか	77.9	82.6 (79.5)		4.7
数学の授業の内容はよく分かりますか	67.1	71.6 (71.1)		4.5
数学ができるようになりたいと思いますか	89.6	91.5 (89.3)		1.9
数学の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考えますか	70.9	69.8 (68.7)		1.1
数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	36.6	40.9 (38.5)		4.3
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	70.0	72.5 (69.0)		2.5
数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	63.7	67.5 (64.5)		3.8
数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	67.6	70.1 (67.6)		2.5
数学の授業で問題の解き方や考え方が分るようにノートに書いていますか	73.4	80.6 (75.9)	◇	7.2
解答を言葉や式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	51.1	51.3 (54.5)		0.2

○昨年、全国平均を上回っていた「数学の授業で問題の解き方や考え方が分るようにノートに書いていますか」については今年度、全国平均を下回り課題である。

○昨年、課題であった「解答を言葉や式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか」については、課題となっていたが、今年度は昨年以上に全国平均に近づいている。

○「数学の勉強は好きですか」「数学の勉強は大切だと思いますか」「数学の授業の内容はよく分かりますか」をはじめ、9項目が昨年を下回る結果となっている。

設問別調査結果 【数学A：主として知識】  
 泉佐野市教育委員会一生徒

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの区分について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)
1(1)	12:9と等しい比を選ぶ	比の意味を理解している	小6数量(1)						○	○		92.5	93.1	93.6	0.1	0.1	0.1	
1(2)	12-2×(-6)を計算する	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算できる	1(1)ウ					○			○	76.7	82.2	83.7	2.3	1.4	1.2	
1(3)	aが正の数のとき、a×(-2)の計算の結果について、正しい記述を選ぶ	正の数と負の数の乗法について理解している	1(1)イ					○	○			69.2	75.2	75.7	0.4	0.2	0.3	
1(4)	ある日の最低気温を基準にして、その前日の最低気温との差から、前日の最低気温を求める	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	1(1)ア,エ					○			○	69.5	73.9	75.4	2.6	1.5	1.3	
2(1)	5x-xを計算する	一次式の減法の計算ができる	1(2)ウ					○			○	85.7	85.6	85.3	2.3	1.6	1.6	
2(2)	赤いテープの長さがa cmで、白いテープの長さの3/5倍のとき、白いテープの長さをaを用いた式で表す	数量の関係を文字式に表すことができる	1(2)エ					○			○	19.6	23.8	22.2	11.3	9.1	9.0	
2(3)	等式 2x-y=5 をyについて解く	等式を目的に応じて変形することができる	2(1)ウ					○			○	61.2	64.1	64.2	9.3	7.1	6.8	
2(4)	連続する3つの整数のうち最も小さい整数をnとすると、それらの和が中央の整数の3倍になることを、nを用いた式で表す	文字を用いた式で数量の関係を説明するための構想を理解している	2(1)イ					○			○	52.6	56.6	57.0	11.2	8.6	7.9	
3(1)	一元一次方程式 7x=5x+4 を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	方程式を解く場面における等式の性質の用い方について理解している	1(3)イ					○	○			74.7	78.6	79.4	0.5	0.5	0.5	
3(2)	一元一次方程式 1.2x-6=0.5x+1 を解く	小数を含む一元一次方程式を解くことができる	1(3)ウ					○			○	68.6	73.9	73.8	11.3	7.4	7.1	
3(3)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を表した式を選ぶ	具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることができる	2(2)ウ					○			○	40.4	45.2	44.9	0.6	0.8	0.9	
3(4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} 4x+2y=5 \\ x+y=2 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	2(2)ウ					○			○	51.7	58.2	56.8	15.1	10.5	10.4	
4(1)	垂線の作図で利用されている図形の性質を選ぶ	垂線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解している	1(1)ア					○	○			54.0	60.5	59.1	0.8	0.8	1.0	
4(2)	△ABCを、矢印の方向に4cm平行移動した図形をかく	平行移動した図形をかくことができる	1(1)イ					○			○	49.2	50.7	54.5	3.2	2.4	2.2	
5(1)	直方体において、与えられた面に垂直な面を書く	空間における直線と平面の垂直について理解している	1(2)ア					○			○	43.1	48.7	47.4	3.5	2.1	1.9	
5(2)	直角三角形の斜辺を軸として回転させてできる立体を選ぶ	直角三角形の斜辺を軸とする回転によって構成される空間図形の形を理解している	1(2)イ					○	○			76.5	81.0	83.4	0.2	0.3	0.3	
5(3)	与えられた投影図から立体を読み取り、その立体を選ぶ	与えられた投影図から空間図形を読み取ることができる	1(2)イ					○			○	79.3	83.4	83.8	0.4	0.3	0.4	
5(4)	与えられた式で体積が求められる立体を全て選ぶ	与えられた式を用いて体積を求めることができる立体を理解している	1(2)ウ					○			○	52.2	57.0	56.4	1.9	1.3	1.4	
6(1)	同位角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	同位角の意味を理解している	2(1)ア					○	○			76.7	79.8	80.3	0.5	0.4	0.4	
6(2)	四角形を五角形に変えたときの、内角の和の変化について正しい記述を選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している	2(1)イ					○	○			65.2	70.6	69.7	0.7	0.7	0.9	
7(1)	ひし形ABCDにおいて、AC⊥BDが表す性質を選ぶ	ひし形の「対角線は垂直に交わる」という性質を、記号を用いた表現から読み取ることができる	2(2)ウ					○			○	65.9	75.5	76.1	0.7	0.4	0.5	
7(2)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	2(2)ア					○			○	69.5	74.7	76.1	11.5	7.4	6.8	
7(3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	作図の根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解している	2(2)ウ					○			○	42.8	48.9	48.1	0.8	0.7	0.9	
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	証明の必要性和意味を理解している	2(1)ア,イ					○	○			23.4	25.9	25.8	1.6	1.0	1.2	
9	yがxの関数でない事象を選ぶ	関数の意味を理解している	1(1)ア					○	○			75.0	81.4	81.5	0.9	0.8	0.9	
10(1)	反比例のグラフを選ぶ	反比例のグラフがx軸、y軸に限りなく近づく2つのなめらかな曲線であることを理解している	1(1)エ					○	○			56.3	62.9	61.7	1.2	1.0	1.2	
10(2)	比例 y=2x のグラフ上の点Aのx座標が3のときのy座標を求める	与えられた比例の式について、そのグラフ上の点のx座標を基にy座標を求めることができる	1(1)ウ,エ					○			○	58.7	64.9	64.9	13.4	9.9	9.8	
10(3)	比例のグラフから、xの変域に対応するyの変域を求める	与えられた比例のグラフから、xの変域に対応するyの変域を求めることができる	1(1)エ					○			○	48.6	50.6	49.3	21.9	16.2	17.2	
11	一次関数の表から、xとyの関係を表した式を選ぶ	一次関数の表から、xとyの関係を式で表すことができる	2(1)イ					○			○	57.6	63.3	64.7	1.6	1.2	1.4	
12(1)	時間と道のりの関係を表すグラフから、速さが最も速い区間を選ぶ	時間と道のりの関係を表すグラフについて、グラフの傾きが速さを表すことを理解している	2(1)イ					○	○			45.5	50.4	49.9	1.6	1.0	1.3	
12(2)	時間と道のりの関係を表すグラフを基に、出発してから15分後にいる地点までの家からの道のりを求める	時間と道のりの関係を表すグラフから、与えられた時間における道のりを読み取ることができる	2(1)イ					○			○	79.9	84.4	83.8	11.7	7.8	8.5	
13	二元一次方程式 x+y=3 の解を座標とする点の集合として正しいものをを選ぶ	二元一次方程式の解を座標とする点の集合は、直線として表されることを理解している	2(1)ウ					○	○			36.2	38.8	37.9	2.5	1.8	2.3	
14(1)	反復横とびの記録の中央値を求める	与えられた資料から中央値を求めることができる	1(1)ア					○			○	37.3	43.4	46.0	15.2	9.3	9.7	
14(2)	度数分布表について、ある階級の度数を求める	与えられた資料の度数分布表について、ある階級の度数を求めることができる	1(1)ア					○			○	70.1	77.0	75.9	16.2	8.8	9.4	
15(1)	セットメニューの選び方の総数を求める	起こり得る場合を順序よく整理し、場合の数を求めることができる	小6数量(5)					○			○	68.9	73.9	74.8	6.2	5.0	5.2	
15(2)	さいころを投げるときの確率について正しい記述を選ぶ	多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解している	2(1)ア					○	○			43.1	55.1	55.4	2.1	1.6	2.1	



設問別調査結果 [数学B：主として活用]

東佐野市教育委員会一生徒

※一つの設問が複数の区分に該当する場合は、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)
1(1)	投映距離と投映画面の高さの関係を式で表す	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる			1(1)エ,オ			○		○		26.2	30.4	29.3	28.3	20.7	21.1	
1(2)	投映画面がスクリーンに収まり、できるだけ大きく映し出すことができる投映距離を選ぶ	必要な情報を選択して的確に処理し、その結果を事象に即して解釈することができる			1(1)エ,オ		○		○			32.8	33.2	35.1	1.0	0.7	0.9	
1(3)	映像の明るさを2倍にするための投映画面の面積の替え方を選び、その理由を説明する	事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる			1(1)エ,オ		○			○		8.1	11.5	11.7	8.2	5.9	5.6	
2(1)	連続する3つの整数が19, 20, 21のとき、それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	2(1)イ,ウ				○			○		72.9	77.6	78.8	11.1	6.8	6.0	
2(2)	連続する3つの整数の和が中央の整数の3倍になることの説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる	2(1)イ,ウ				○			○		38.3	43.7	43.1	33.2	24.1	24.0	
2(3)	連続する5つの整数の和について成り立つ事柄を表現する	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる	2(1)イ,ウ				○			○		56.7	61.3	63.8	28.9	21.5	19.4	
3(1)	ポップアップカードを90°に開いたとき、四角形EFGHが正方形になる場合のEFの長さを求める	平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確に捉えることができる	1(2)イ,ウ	2(2)ウ			○			○		35.5	41.9	42.6	13.9	9.1	8.7	
3(2)	四角形EFGHがいつでも平行四辺形になるように点Fの位置を決める方法を、平行四辺形になるための条件を用いて説明する	図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて説明することができる	1(2)イ,ウ	2(2)ウ			○			○		14.3	21.2	21.2	59.8	48.9	48.2	
4(1)	証明で用いた三角形の合同を根拠として、証明したこと以外に新たにわかることを選ぶ	証明を振り返り、新たな性質を見いだすことができる	2(2)ア,ウ				○		○			38.5	44.4	42.5	1.8	1.0	1.2	
4(2)	正方形ABCDを平行四辺形ABCDに変えても、AE=CFとなることの証明を完成する	発展的に考え、条件を変えた場合について証明することができる	2(2)イ,ウ				○			○		42.9	50.9	49.6	27.0	19.4	18.6	
5(1)	1回目の調査で、落とし物の合計のうち、文房具の占める割合を求める式を答える	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる			小5 数量 (3) 1(1)イ			○*		○		31.0	37.5	39.1	35.9	28.1	26.8	
5(2)	2回目の調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言えないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる			1(1)イ		○			○		20.0	22.0	23.3	41.9	32.1	29.7	
5(3)	記名のある落とし物を1個1点、ない落とし物を1個2点として集計するとき、表彰する学級の決め方として正しい記述を選ぶ	振り返って立てられた構想に沿って、事象を数学的に表現し、その意味を解釈することができる	2(1)イ				○			○		60.1	66.5	67.3	2.0	1.1	1.5	
6(1)	中心角の大きさxと半径の長さyの間にある関係について、正しい記述を選ぶ	与えられた式を基に、事象における2つの数量の関係が比例であることを判断できる	2(1)イ				○			○		46.0	48.0	46.5	1.6	1.0	1.3	
6(2)	底面になる円の半径の長さが8cmのとき、表や式から、側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求める方法を説明する	与えられた表や式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる	2(1)イ				○			○		24.6	30.8	30.8	18.9	16.9	17.1	

\* 評価の観点は、数量や図形に関する技能(小学校)に対応させている。

平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校理科

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上・中位層がやや少なく、下位層がやや多く分布している。

平均正答率（泉佐野市 48.2／大阪府 50.8／全国 53.0）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率／全国正答率）

理科	課題等がみられた設問
<p>【化学的領域】</p> <p>○物質を化学式で表すことは概ねできている。</p> <p>1（1）塩化ナトリウムの化学式を選ぶ (82.1/79.6)</p> <p>○実験の結果を分析して解釈することに課題がある。</p> <p>1（2）同じ量の水に同じ量の炭酸水素ナトリウムと硫酸ナトリウムをそれぞれ加えたとき、どちらが炭酸水素ナトリウムであるかを選ぶ (28.1/32.6)</p> <p>○二酸化炭素の性質から、実験上の正確性の不備について理由を説明することに課題がある。</p> <p>1（3）水上置換法では二酸化炭素の体積を正確に量れない理由を説明する (47.9/53.0)</p> <p>○グラフを分析して解釈し、化学変化について正しく読みとることに課題がある。</p> <p>1（4）炭酸水素ナトリウムを加熱したときの質量の変化のグラフから、温度と化学変化の記述として適切なものを選ぶ (67.7/73.6)</p> <p>【地学的領域】</p> <p>○天気記号を読みとることに課題がある。</p> <p>2（1）天気図から風力を読み取る (71.9/77.9)</p> <p>○他者の考察を検討して改善し、既習事項と関連付けて自然現象を正しく説明することに課題がある。</p> <p>2（3）湿った空気が斜面に沿って上昇してできる雲について、その成因を説明した他者の考えを検討して、誤っているところを改善する (7.8/14.5)</p> <p>○モデルを使った実験を計画することに課題がある。</p> <p>2（4）上空を飛行中の飛行機の中での菓子袋の膨らみを検証する実験について、空気を抜く操作に対応する飛行機の状況を推論する (56.8/62.2)</p> <p>○露点の測定結果から最も湿度の高い時刻を指摘することに課題がある。</p> <p>3（1）13時から16時の四つの気象観測の記録から、最も高い湿度を選ぶ (32.6/36.5)</p> <p>○一定の時間に多くの雨が降る原因を探る実験を計画することができる。</p> <p>3（2）上空と地上の気温差による降水量の違いを調べる装置として適切なものを選ぶ (37.9/39.0)</p>	<p>【物理的領域】</p> <p>○実験の結果を分析して解釈し、規則性を指摘することに課題がある。</p> <p>4（1）実験の結果から、凸レンズによる実像ができてするときの、像の位置や大きさについて適切な説明を選ぶ (37.7/43.7)</p> <p>○オームの法則を使って抵抗の値を求めることに課題がある。</p> <p>5（1）抵抗に加わる電圧と流れる電流から、抵抗の大きさを計算して求める (53.6/59.6)</p> <p>○技術の仕組みを示す場面において、スイッチの入り切りによる磁界の変化を説明することに課題がある。</p> <p>5（2）電磁石を動かさず、スイッチを入れたり切ったりすると、検流計の針が振れる理由を、「磁界」という言葉を使って説明する (50.4/56.8)</p> <p>○日常生活の場面において、音の波形の特徴を指摘することに課題がある。</p> <p>6（1）音の波形を比較し、音の高さが高くなった根拠として、正しいものを選ぶ (39.4/40.1)</p> <p>○音の高さに関する仮説を確かめる実験を計画することに課題がある。</p> <p>6（2）音の高さは空気の部分の長さに関係しているという仮説が正しい場合に得られる結果を予想して選ぶ (23.9/29.9)</p> <p>【生物的領域】</p> <p>○実験の結果を分析して解釈し、果物の性質を指摘することに課題がある。</p> <p>7（2）キウイフルーツがゼラチンや寒天を分解する働きを説明した記述として適切なものを選ぶ (70.1/76.4)</p> <p>○見いだした問題を基に、適切な課題を設定することに課題がある。</p> <p>7（3）キウイフルーツの上に置いたゼリーの崩れ方に違いが見られたという新たな疑問から、適切な課題を記述する (47.1/57.3)</p> <p>○科学の言葉で動物を分類することに課題がある。</p> <p>8（1）背骨のある動物の名称を答える (57.1/63.9)</p> <p>○他者の考察を検討して改善し、課題に対して適切な考察を記述することに課題がある。</p> <p>8（3）課題に対して適切な（課題に正対した）考察になるよう修正する (38.4/47.4)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
理科の勉強は好きですか	55.1	61.9 (55.3)	◇	6.8
理科の勉強は大切だと思いますか	62.7	69.3 (63.0)	◇	6.6
理科の授業内容はよく分かりますか	63.1	66.8 (62.9)		3.7
自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか	64.6	75.5 (67.4)	○	10.9
理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	38.4	46.9 (40.4)	◇	8.5
理科で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	47.9	54.3 (48.1)	◇	6.4
将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いませんか	22.6	22.9 (22.0)		0.3
理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか	25.2	38.4 (31.1)	○	13.2
理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	27.6	83.9 (54.1)	○	56.3
観察や実験を行うことは好きですか	67.4	80.1 (71.1)	○	12.7
理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	34.3	55.0 (42.5)	○	20.7
理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	41.7	67.2 (54.1)	○	25.5
理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	39.2	55.0 (45.1)	○	15.8

- 「自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか」という回答については全国を下回る結果であった。
- 「理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか」という回答については全国を大きく下回る結果であり課題が見られた。
- 「観察や実験」に関する回答は総じて全国を下回っており、授業の中での観察や実験の実施について課題が見られた。

設問別調査結果 [理科]  
 泉佐野市教育委員会一生徒

※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	特組み		学習指導要領の分野等				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	第1分野		第2分野		自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)
					物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域													
1(1)化学式	塩化ナトリウムの化学式を選ぶ	塩化ナトリウムを化学式で表すことができる	○			(4)イ(7)					○	○		82.1	78.4	79.6	0.5	0.3	0.3		
1(1)濃度	濃度5%の塩化ナトリウム水溶液100gをつくるために必要な塩化ナトリウムと水の質量を求める	特定の質量パーセント濃度の水溶液の溶質と水のそれぞれの質量を求めることができる	○			(2)イ(7)				○		○	40.1	45.4	45.0	23.3	16.3	17.6			
1(2)	同じ量の水に同じ量の炭酸水素ナトリウムと硫酸ナトリウムをそれぞれ加えたとき、どちらが炭酸水素ナトリウムであるかを選ぶ	実験の結果を分析して解釈し、炭酸水素ナトリウムを溶かした方の試験管を指摘することができる	○			(2)イ(4)			○		○		28.1	31.8	32.6	0.5	0.3	0.3			
1(3)	水上置換法では二酸化炭素の体積を正確に量れない理由を説明する	二酸化炭素の体積を量る場において、水上置換法では正確に量れない理由を説明することができる	○			(2)ア(7)			○			○	47.9	47.5	53.0	25.7	22.8	18.8			
1(4)	炭酸水素ナトリウムを加熱したときの質量の変化のグラフから、温度と化学変化の記述として適切なものを選ぶ	グラフを分析して解釈し、化学変化について正しく読み取ることができる	○			(4)ア(7)			○			○	67.7	71.6	73.6	0.4	0.3	0.4			
1(5)	ベーキングパウダーの原材料で、気体の発生に関係しているのが、炭酸水素ナトリウムであることを特定するための対照実験を選ぶ	炭酸水素ナトリウムが二酸化炭素の発生に関係することを特定する対照実験を計画することができる	○			(4)ア(7)			○			○	48.3	49.9	51.7	1.1	0.6	0.8			
1(6)	他者の考えを検討して改善し、炭酸水素ナトリウムとクエン酸の混合物を加熱したときの化学変化の説明として最も適切なものを選ぶ	他者の考えを検討して改善し、混合物を加熱したときの化学変化を説明することができる	○			(4)ア(7)			○			○	54.0	56.7	57.7	2.2	1.0	1.2			
2(1)	天気図から風力を読み取る	天気記号から風力を読み取ることができる	○			(4)ア(7)				○		○	71.9	72.4	77.9	14.0	12.0	9.0			
2(2)	天気図から風向を読み取り、その風向を示している風向計を選ぶ	天気記号から風向を読み取り、風向計を使って風向を観測することができる	○			(4)ア(7)			○			○	44.3	47.8	48.6	0.4	0.4	0.5			
2(3)	湿った空気が斜面に沿って上昇してできる雲について、その成因を説明した他者の考えを検討して、誤っているところを改善する	他者の考えを検討して改善し、水の状態変化と関連付けて雲の成因を正しく説明することができる	○			(4)イ(7)			○			○	7.8	13.5	14.5	6.4	6.3	6.7			
2(4)	上空を飛行中の飛行機内の菓子袋の膨らみを検証する実験について、空気を抜く操作に対応する飛行機の状態を推論する	気圧の変化で菓子袋が膨らむことについてモデルを使った実験を計画することができる	○			(1)イ(4)			○			○	56.8	58.9	62.2	0.5	0.4	0.5			
3(1)	13時から16時の四つの気象観測の記録から、最も高い湿度を選ぶ	露点を測定する場面において、最も高い湿度の時刻を指摘することができる	○			(4)ア(7)			○			○	32.6	33.6	36.5	0.7	0.5	0.6			
3(2)	上空と地上の気温差による降水量の違いを調べる装置として適切なものを選ぶ	一定の時間に多くの雨が降る原因を探る実験を計画することができる	○			(4)イ(7)			○			○	37.9	37.3	39.0	1.1	0.6	0.8			
4(1)	実験の結果から、凸レンズによる実像ができるときの、像の位置や大きさに適切な説明を選ぶ	凸レンズによってできる像を調べる実験の結果を分析して解釈し、規則性を指摘することができる	○			(1)ア(4)			○			○	37.7	44.1	43.7	0.7	0.5	0.6			
4(2)	ヒトの「目のレンズと網膜の距離はほぼ変わらない」という条件に合う方法を選ぶ	他者の考えた実験の方法を検討して改善し、適切な方法を説明することができる	○			(1)ア(4)			○			○	46.7	50.6	50.3	1.2	0.8	1.1			
5(1)	抵抗に加わる電圧と流れる電流から、抵抗の大きさを計算して求める	オームの法則を使って、抵抗の値を求めることができる	○			(3)ア(4)				○		○	53.6	58.6	59.6	23.0	16.1	15.6			
5(2)	電磁石を動かさず、スイッチを入れたり切ったりすると、検流計の針が振れる理由を、「磁界」という言葉を使って説明する	技術の仕組みを示す場面において、スイッチの入切りによる磁界の変化を説明することができる	○			(3)イ(9)			○			○	50.4	53.3	56.8	39.6	34.2	30.7			
6(1)	音の波形を比較し、音の高さが高くなった根拠として、正しいものを選ぶ	日常生活の場面において、音の高さが高くなったといえる音の波形の特徴を指摘することができる	○			(1)ア(9)			○			○	39.4	39.5	40.1	0.3	0.6	0.8			
6(2)	音の高さは、空気の部分の長さに関係しているという仮説が正しい場合に得られる結果を予想して選ぶ	音の高さは、「空気の部分の長さ」に関係していることを確かめる実験を計画することができる	○			(1)ア(9)			○			○	23.9	29.2	29.9	0.7	0.7	1.0			
7(1)	消化酵素によって、デンプンが最終的に分解された物質の名称を選ぶ	デンプンが消化酵素によって分解されて、最終的にできる物質の名称を答えることができる	○			(9)イ(7)				○	○	○	70.1	70.1	72.2	0.5	0.6	0.9			
7(2)	キウイフルーツがゼラチンと寒天を分解する働きを説明した記述として適切なものを選ぶ	実験の結果を分析して解釈し、キウイフルーツはゼラチンを分解することを指摘することができる	○			(9)イ(7)			○			○	70.1	75.1	76.4	0.6	0.7	1.1			
7(3)	キウイフルーツの上に置いたゼリーの崩れ方に違いが見られたという新たな疑問から、適切な課題を記述する	見いだした問題を基に、適切な課題を設定することができる	○			(9)イ(7)			○			○	47.1	53.0	57.3	38.5	30.3	27.8			
8(1)	背骨のある動物の名称を答える	背骨のある動物を、セキツイ動物と表すことができる	○			(3)ウ(7)				○		○	57.1	53.2	63.9	15.5	12.7	10.4			
8(2)	えらぶための開閉回数の平均値を求める理由として適切なものを選ぶ	平均値を求める場面において、平均値を求める理由を説明することができる	○			(2)イ(7)			○			○	51.2	53.7	55.7	0.6	0.9	1.4			
8(3)	課題に対して適切な(課題に正対した)考察による修正する	他者の考察を検討して改善し、課題に対して適切な(課題に正対した)考察を記述することができる	○			(3)イ(7)			○			○	38.4	44.0	47.4	33.9	27.6	25.5			

平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校生徒質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（75問）で選ぶものは、選択肢1, 2と3, 4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば, 1. 当てはまる 2. どちらかといえば, 当てはまる 3. どちらかといえば, 当てはまらない 4. 当てはまらない）

また, それ以外の質問（12問）は特徴的な事柄を取り出し, それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また, 下線部に関しては10%以上の差があるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きい特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市 <泉佐野市回答率/全国回答率> (大阪府回答率)
【家庭生活の様子】	○起床・就寝ともに、「毎日、同じくらいの時刻に」している生徒の割合は、全国を下回っている。	○毎日、同じくらいの時刻に寝ている <66.7/75.2> (72.8)
	○普段、1日当たり2時間以上テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしている生徒の割合は、全国を上回っている。	○普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く） 2時間以上<62.5/55.7> (57.9)
	○携帯電話やスマートフォンで、通話やメール、インターネットをする時間は、全国を上回っている。	○普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか 2時間以上<41.5/36.3> (40.5)
	○地域の行事や社会の出来事に関心のある生徒の割合は、全国を下回っている。	○普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く） 2時間以上<42.5/31.3> (38.0)
	○今住んでいる地域の行事に参加している <34.6/44.8> (35.7)	○地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある <48.8/55.9> (49.9)
【家庭学習の様子】	○通塾率が高く、学校の授業時間以外に、家や塾などで2時間以上勉強をしている生徒の割合は、全国を上回っている。	○学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） 2時間以上<50.4/35.7> (39.3)
		○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強

	<p>○家で学校の宿題や授業の復習をしている生徒の割合は、全国を下回っている。</p> <p>○図書館に行ったり新聞を読んだりする生徒の割合は、全国を下回っている。</p>	<p>している時間や家庭教師に教わっている時間も含む) 2時間以上&lt;30.2/17.7&gt; (17.7)</p> <p>○学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか 通っていない&lt;24.6/38.9&gt; (29.6)</p> <p>○家で、学校の宿題をしている &lt;80.8/89.3&gt; (85.8)</p> <p>○家で、学校の授業の復習をしている &lt;40.6/52.0&gt; (42.2)</p> <p>○昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか ほとんどまたは全く行かない&lt;64.1/57.0&gt; (65.4)</p> <p>○新聞を読んでいますか ほとんどまたは全く読まない&lt;68.3/61.8&gt; (69.9)</p>
【学校での学習の様子】	<p>○学級活動の中で「話し合っていて決めている」「やり遂げてうれしかったことがある」と感じている生徒の割合は、全国を下回っている。</p> <p>○総合的な学習の時間の学習において「内容が生活や社会の役に立つ」「自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」と捉えている生徒の割合は、全国を下回っている。</p> <p>○授業の中で、「自分の考えを発表する機会が与えられている」「生徒の間でよく話し合っている」「自分で課題を立てて情報を集め整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる」と捉えている生徒の割合は全国を下回っている。</p>	<p>○あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っていて学級のきまりなどを決めていると思う &lt;55.4/78.3&gt; (70.3)</p> <p>○学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある &lt;72.6/84.2&gt; (79.0)</p> <p>○「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思う &lt;64.0/74.6&gt; (67.2)</p> <p>○「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる &lt;30.1/58.0&gt; (40.6)</p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う &lt;70.0/85.9&gt; (78.6)</p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思う &lt;57.8/78.2&gt; (67.0)</p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う &lt;42.5/65.7&gt; (54.5)</p>

	<p>○授業の中で、「目標が示されていた」「振り返る活動をよく行っていた」と、捉えている生徒の割合は、全国を下回っている。</p> <p>○400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文、自分の考えを書くことは難しいと、捉えている生徒の割合は、全国を上回っている。</p> <p>○授業で分からないことがあれば先生に尋ねる生徒の割合は、全国を上回っている。</p>	<p>○1, 2年生のときに受けた授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う  <u>&lt;63.4/79.7&gt;</u> (70.1)</p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う  <u>&lt;46.5/59.3&gt;</u> (49.1)</p> <p>○1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思う  <u>&lt;55.7/73.7&gt;</u> (64.0)</p> <p>○400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思う  <u>&lt;73.8/64.4&gt;</u> (69.1)</p> <p>○学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思う  <u>&lt;69.9/64.4&gt;</u> (67.4)</p> <p>○生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う  <u>&lt;50.6/62.9&gt;</u> (54.6)</p> <p>○授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか  先生に尋ねる<u>&lt;35.1/20.9&gt;</u> (27.9)</p>
【自分自身について】	<p>○自分によいところがあると捉えている生徒の割合は全国を下回っている。</p>	<p>○自分には、よいところがあると思う  <u>&lt;60.7/68.1&gt;</u> (63.5)</p>

平成27年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校質問紙

回答項目が3項目以上ある場合における割合については、肯定的・否定的な回答の2つの区分で判断して算出（「よく行った・どちらかといえば行った」を肯定的な回答ととらえた）した上で、肯定的な回答の割合を示した。

学習規律について			
各校とも学習規律の維持を徹底しているが、落ち着いた状況で学習に取り組むことに課題がある。学力との関係が深いと考えられるため、引き続き学習規律の維持を徹底する指導が必要である。			
質問事項	泉佐野市	大阪府	全国
生徒は、熱意をもって勉強している	100.0	91.2	89.2
生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いている	60.0	90.2	93.3
生徒は、礼儀正しい	60.0	87.6	91.1
前年度までに、学習規律（私語をしない、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底した	100.0	97.7	97.4

家庭学習について			
課題（宿題）を与え家庭学習を促しているが、具体的な指導、積極的な働きかけが必要である。			
質問事項	泉佐野市	大阪府	全国
国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	100.0	94.1	91.1
数学の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	100.0	95.3	93.3
理科の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えた	80.0	79.8	73.2
前年度までに、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行った（国語／数学共通）	60.0	85.1	83.9
前年度までに、理科の指導として、長期休業期間中に自由研究や課題研究などの家庭学習の課題を与えた	80.0	86.8	81.2
前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った（国語／数学共通）	60.0	75.1	78.0
前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出した（国語／数学共通）	60.0	69.6	66.1
前年度までに、家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えた（国語／数学共通）	60.0	80.6	85.7



学習環境について			
<p>朝の「学習タイム」として教科学習に取り組む学校が増加し、反復学習を中心に学習が進められている。放課後の補足的な学習サポートが充実しており、成果がみられる。</p> <p>「まなびんぐサポート」が各校で実施されており、継続した成果を期待したい。</p>			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度に、週に1回以上、定期的に「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けた	60.0	60.2	80.2
前年度に、学校図書館を活用した授業を計画的に行った	80.0	83.2	87.0
前年度に、月に数回程度、放課後を利用した補足的な学習サポートを実施した	100.0	70.7	48.3

学習状況調査の結果について			
<p>昨年度の全国学力・学習状況調査の分析結果を、学校全体で指導の改善に活用し、保護者や地域の人たちに公表や説明を行っている。また、学力向上の取組も保護者に働きかけている。</p>			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
平成26年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有した	100.0	98.7	96.9
平成26年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の分析結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用した	100.0	96.0	93.2
平成26年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明を行った	80.0	97.5	83.9
平成26年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果や学校評価の結果等を踏まえた学力向上の取組を保護者等に働きかけた	100.0	91.3	80.5
平成26年度全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と合わせて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行った	100.0	88.3	87.9

指導改善について			
<p>基礎的な力を付けるための指導は定着してきているが、資料を使って発表ができるように指導することや、実生活における事象との関連を図った授業を行うことに課題がある。</p> <p>特別支援教育について理解し、授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫を行っている。</p>			
質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度までに、授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を生徒に示す活動を計画的に取り入れた	100.0	89.5	95.7
前年度までに、授業の最後に学習したことを生徒が振り返る活動を計画的に取り入れた	80.0	85.5	90.9

前年度までに、生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行った	100.0	88.5	92.1
前年度までに、生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めた	80.0	85.7	94.3
前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行った	80.0	77.5	89.2
前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探求の過程を意識した指導を行った	80.0	66.6	79.0
前年度までに、生徒が資料を使って発表ができるように指導を行った	60.0	64.1	78.1
前年度までに、生徒が自分で調べたことや考えたことをわかりやすく文章に書かせる指導を行った	100.0	83.4	87.8
前年度までに、生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行った	80.0	97.2	96.4
前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた	100.0	84.9	82.7
国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った	80.0	74.9	83.2
数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行った	40.0	58.5	63.4
理科の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行った	100.0	84.5	88.1
学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫（板書や説明の仕方、教材の工夫など）を行った	100.0	91.9	86.3

#### 学校運営について

地域との連携、地域の人材の活用についてさらに進める必要がある。今後さらに「開かれた学校」としての取組を進めることが望まれる。

質 問 事 項	泉佐野市	大阪府	全国
前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	60.0	52.7	58.8
P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれる	100.0	92.7	95.1
学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加してくれる	80.0	83.6	69.7
保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果があった	100.0	91.5	90.0
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	100.0	89.3	85.8

学校運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいる	100.0	97.4	96.1
--	-------	------	------